



東亞合成株式会社

2015年12月期
決算説明会資料

2016年2月12日

連結の範囲

連結子会社数 : 19社

(前期比2社減 2015年4月 ミクエプラスチックをアロン化成に吸収合併、同年7月 TOAエンジニアリング 清算結了)

持分法適用会社数 : 2社 (前期より変更なし)

	2014	2015	増 減	
売上高 (百万円)	148,912	139,848	△9,063	△6.1%
営業利益 (百万円)	12,015	12,347	332	2.8%
営業利益率	8.1%	8.8%	0.7%	—
経常利益 (百万円)	12,892	13,201	308	2.4%
当期純利益 (百万円)	8,414	6,696	△1,717	△20.4%
1株当たり利益 (円)	63.88	50.86	△13.02	—
配当 (年間) (円)	24.0	24.0	0.0	—

※当社は平成27年7月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合とする株式併合を実施しています。
これに伴い1株当たり当期純利益および配当は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しています。

売上高(連結部門別)

(百万円)

	2014	2015	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基礎化学品	44,305	42,458	△1,894	48	△1,846
アクリル製品	58,787	52,039	△991	△5,757	△6,748
機能製品	16,833	17,514	412	268	680
樹脂加工製品	25,705	24,695	△918	△90	△1,009
その他	3,280	3,142	△139	0	△139
合計	148,912	139,848	△3,532	△5,531	△9,063

営業利益(連結部門別)

(百万円)

	2014		2015		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基礎化学品	2,841	6.4%	3,368	7.9%	526
アクリル製品	3,936	6.7%	3,210	6.2%	△725
機能製品	3,802	22.6%	4,346	24.8%	543
樹脂加工製品	1,416	5.5%	1,270	5.1%	△145
その他	△44	—	54	—	99
全社・消去	62	—	96	—	33
合計	12,015	8.1%	12,347	8.8%	332

連結営業外損益・特別損益

【営業外損益】

(百万円)

	2014年	2015年	増 減
受取利息・配当金	509	708	198
持分法による投資利益	324	328	3
為替差益	172	11	△160
固定資産賃貸料	173	186	12
支払利息	△121	△111	9
環境整備費	△85	△165	△79
遊休設備費	△135	△110	24
その他	39	7	△32
合計	877	853	△23

【特別損益】

(百万円)

	2014年	2015年	増 減
補助金収入	506	116	△389
固定資産売却益	275	671	396
投資有価証券売却益	0	40	40
固定資産処分損	△509	△340	169
減損損失	0	△1,826	△1,826
合計	272	△1,338	△1,610

・減損損失

2015年 トウアゴウセイシガホール 長期前払い費用等

・持分法利益

(百万円)

	2014年	2015年	差異
エルマース・トウアゴウセイ	329	325	△4
中部液酸	△4	3	7
合計	324	328	3

・為替レート(対、米ドル)

(円/US\$)

2013年末	2014年末	2015年末
105.39	120.55	120.61

連結貸借対照表

(百万円)

	2014.12	2015.12	増 減
現 預 金	16,117	15,969	△148
売 掛 債 権	42,403	38,699	△3,703
有 価 証 券 ①	25,500	41,000	15,500
棚 卸 資 産	17,490	16,037	△1,453
そ の 他 流 動 資 産	2,785	1,729	△1,056
固 定 資 産	66,671	63,505	△3,165
投 資 有 価 証 券	25,670	27,344	1,673
繰 延 税 金 資 産	77	60	△16
そ の 他 固 定 資 産	4,455	3,672	△783
資 産 合 計	201,168	208,018	6,849
支 払 債 務	15,704	13,140	△2,564
借 入 債 務	13,234	12,693	△541
未 払 法 人 税 等	582	2,376	1,794
そ の 他 負 債 合 計	14,297	16,787	2,490
負 債 合 計	43,818	44,997	1,179
純 資 産 合 計 ②	157,349	163,020	5,670
負 債 ・ 純 資 産 合 計	201,168	208,018	6,849

【貸借対照表】

- ①留保資金の一部を有価証券で保有
- ②利益剰余金 4,183百万円増加

【キャッシュフローの状況】

(百万円)

	2014年	2015年	増 減
営 業 C F	16,098	23,313	7,215
投 資 C F ※	△13,981	△4,592	9,389
F C F	2,117	18,721	16,604

※有形固定資産の取得による支出減少

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益	
			2014年	2015年	2014年	2015年	2014年	2015年
1 東亜テクノガス	基礎化学品	100	4,401	4,521	388	442	258	296
2 (大分ケミカル)	アクリル製品	91.15	13,478	11,032	36	40	274	△46
3 トウアコウセイシンガポール	↓	100	9,552	7,597	△ 338	△ 1,253	△ 385	△ 2,969
4 MTアクアポリマー	↓	51	10,346	10,171	632	969	408	629
5 台湾東亜合成	↓	100	928	873	66	59	58	49
6 東昌化学	↓	51	1,602	1,435	100	61	77	58
7 張家港東亜迪愛生化学	↓	60	1,723	1,823	131	166	81	139
8 トウアコウセイ アメリカ	機能製品	100	2,386	2,792	292	338	363	277
9 (アロンエバークリップ)	↓	100	-	-	-	-	161	-
10 (アロン包装)	↓	100	221	217	5	0	3	0
11 東亜合成香港	↓	100	346	384	49	57	153	96
12 東亜合成珠海	↓	100	376	423	69	85	50	65
13 (MTエチレンカーボネート)	↓	90	375	351	4	2	3	2
14 アロン化成	樹脂加工	100	25,308	24,704	1,388	1,269	813	792
15 ミクニプラスチック	↓	100	921	60	25	1	△ 14	△ 1
16 東亜興業	その他	100	1,140	1,076	6	22	9	15
17 TOAエンジニアリング	↓	100	170	-	△ 29	-	△ 29	△ 3
18 東亜ビジネスアソシエ	↓	100	1,267	1,047	73	81	41	47
19 TGコーポレーション	↓	100	12,533	11,923	306	328	184	206
20 (東亜物流)	↓	100	5,460	5,174	39	36	21	12
21 (四国東亜物流)	↓	70	1,052	1,040	4	3	3	2
22 (北陸東亜物流)	↓	90	231	231	3	2	2	2
単純合計			93,816	86,874	3,249	2,708	2,534	△332

()の会社は、ほぼ全量が当社との取引

(百万円)

	2015年間実績(A)	2016上期予想	2016下期予想	2016年間予想(B)	増減(B-A)
売上高	139,848	69,000	71,000	140,000	151
営業利益	12,347	6,400	6,600	13,000	652
営業利益率	8.8%	9.3%	9.3%	9.3%	5.3%
営業外損益	853	500	500	1,000	146
経常利益	13,201	6,900	7,100	14,000	798
特別損益	△1,338	△200	△200	△400	938
税前利益 (a)	11,863	6,700	6,900	13,600	1,736
法人税等及び同調整額 (b)	4,772	2,100	2,150	4,250	△522
税負担率 (b)/(a)	40.2%			31.3%	△9.0%
少数株主利益	394	200	150	350	△44
当期純利益	6,696	4,400	4,600	9,000	2,304
< 参考 >					
為替レート(期中平均) (円/US\$)	¥120.79			¥120.00	
ナフサ価格 (円/kl)	¥45,975			¥40,000	

(注) ナフサ：kl当たり1千円の変動で±300百万円。 為替：1円/USDの円安で△60百万円。

売上高

（百万円）

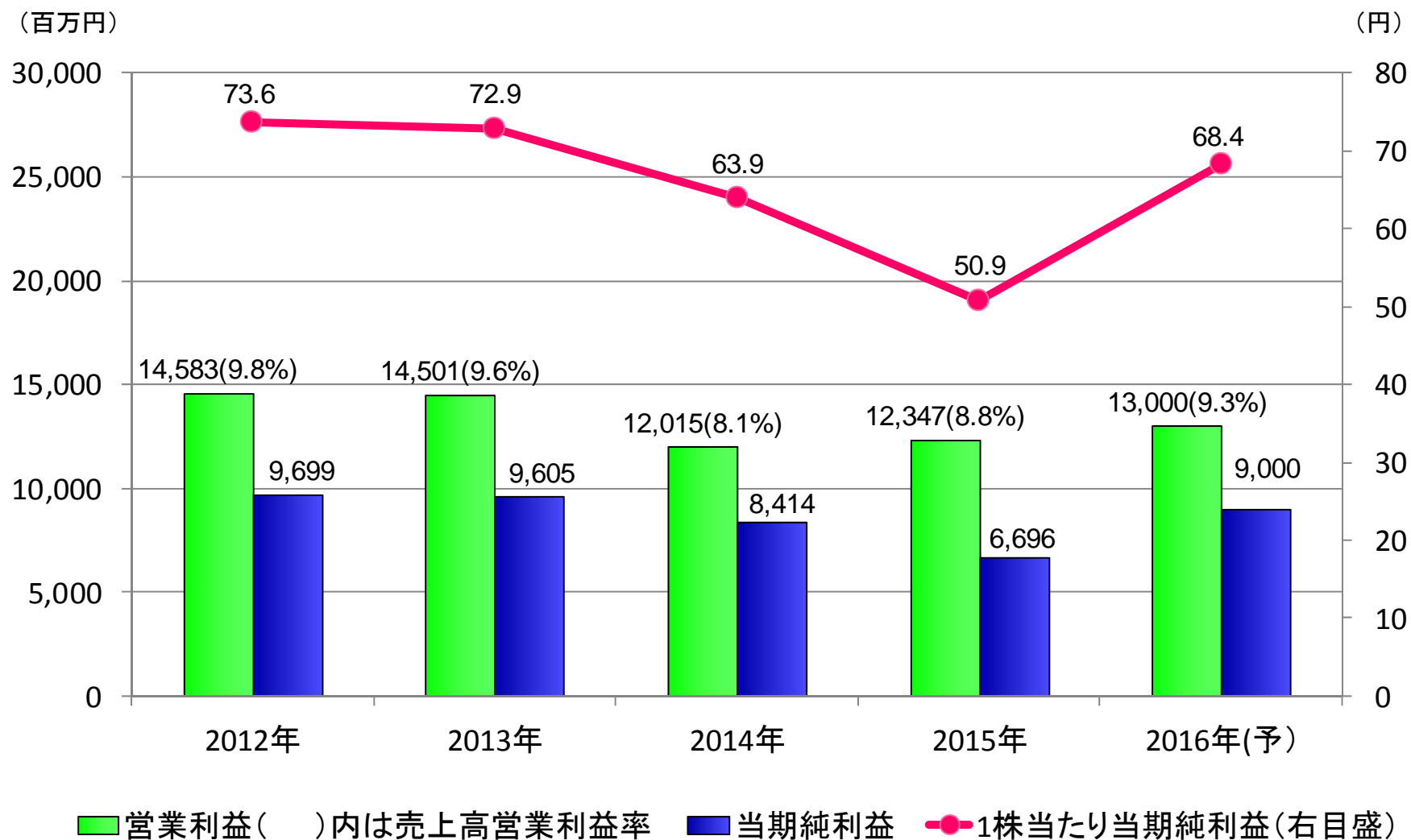
	2015実績	2016予想	増 減	増減要因
基礎化学品	42,458	42,300	△158	[減収]苛性ソーダ、[増収]液化塩化水素
アクリル製品	52,039	50,700	△1,339	[減収]光硬化型樹脂、高分子凝集剤
機能製品	15,410	16,300	890	[増収]機能性接着剤、エレクトロニクス材料
樹脂加工製品	26,799	27,500	701	[増収]管工機材
その他	3,142	3,200	59	
合 計	139,848	140,000	152	

営業利益

（）内は営業利益率（百万円）

	2015実績		2016予想		増 減	増減要因
基礎化学品	3,368	(7.9%)	3,500	(8.3%)	132	[増益]苛性ソーダ
アクリル製品	3,210	(6.2%)	3,600	(7.1%)	390	[増益]アクリル酸・アクリル酸エステル、アクリルポリマー
機能製品	4,115	(26.7%)	4,300	(26.4%)	185	[増益]機能性接着剤、エレクトロニクス材料
樹脂加工製品	1,501	(5.6%)	1,500	(5.5%)	△1	
その他	150	-	100	-	△50	
合 計	12,347	(8.8%)	13,000	(9.3%)	653	

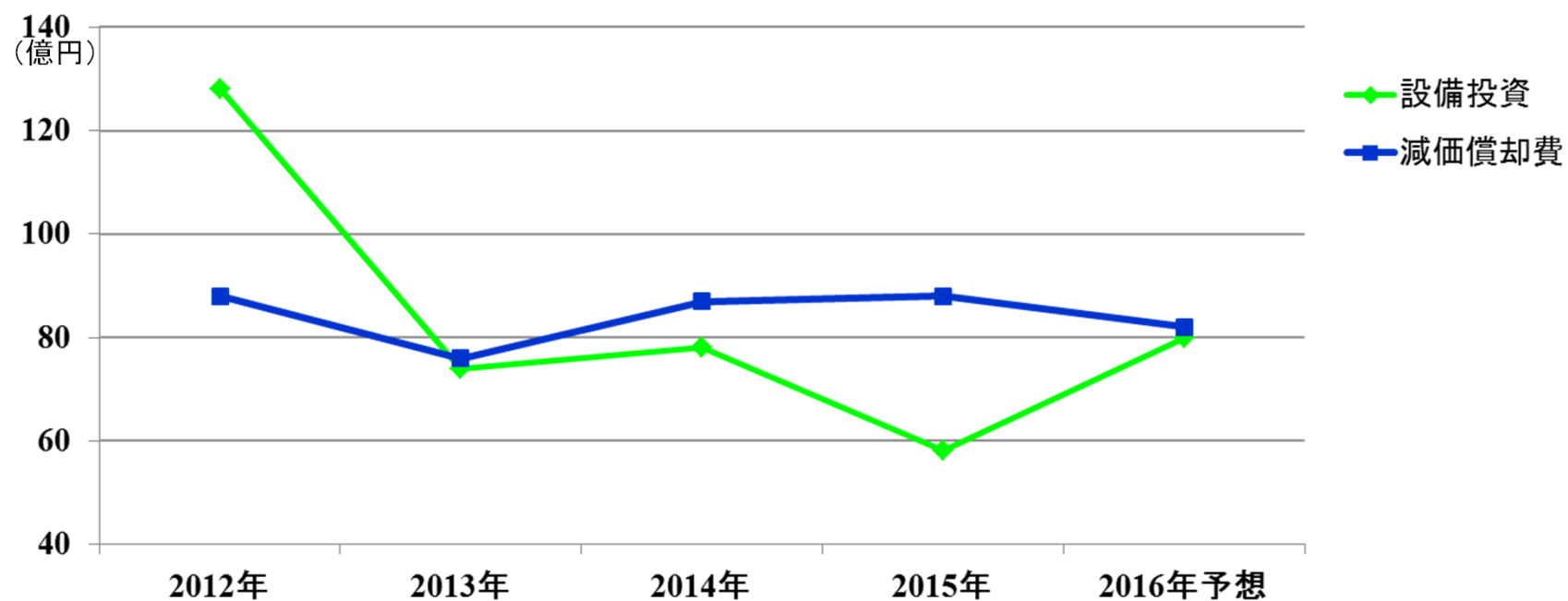
（注）建材・土木製品はアロン化成への事業移管に伴い、2015年に移管が行われたと仮定し数値を算定



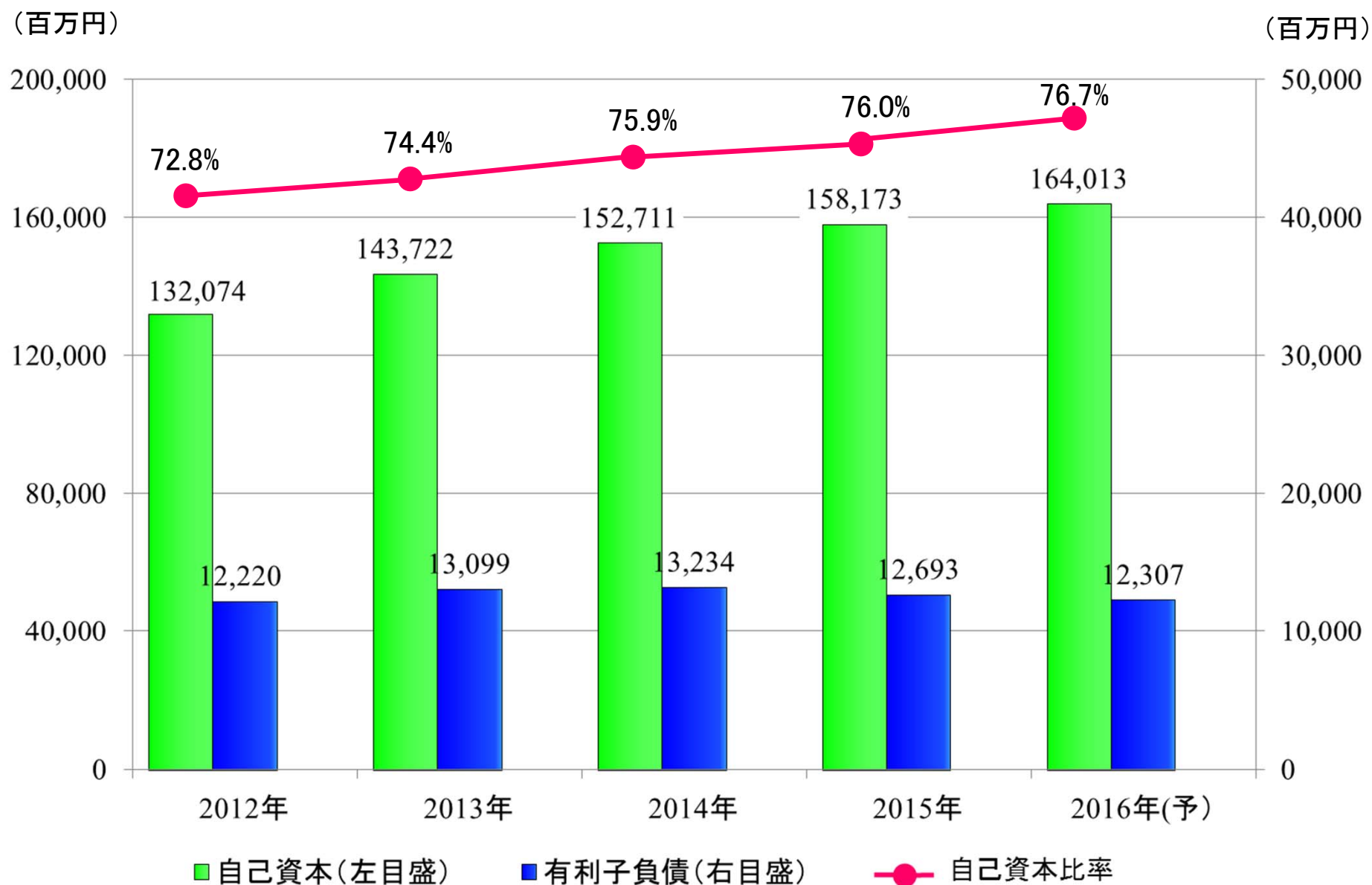
※当社は平成27年7月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合とする株式併合を実施しています。
 これに伴い1株当たり当期純利益は、各連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しています。

(億円)

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年予想
減価償却費	88	76	86	88	82
設備投資	128	74	78	58	80
試験研究費	44	38	39	37	39
海外売上高	226	238	248	231	229
有利子負債	122	131	132	126	123



連結経営参考数値の推移



（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		当期純利益	
			2015年	2016年予想	2015年	2016年予想	2015年	2016年予想
1 東亜テクノガス	基礎化学品	100	4,521	4,300	442	452	296	318
2 (大分ケミカル)	アクリル製品	91.15	11,032	10,837	40	△16	△46	△60
3 トウアゴウセイシンガポール	↓	100	7,597	7,341	△1,253	△500	△2,967	△499
4 MTアクアポリマー	↓	51	10,171	9,958	969	873	629	563
5 台湾東亜合成	↓	100	873	856	59	63	49	53
6 東昌化学	↓	51	1,435	1,093	61	25	58	22
7 張家港東亜迪愛生化学	↓	60	1,823	1,908	166	171	139	128
8 トウアゴウセイ アメリカ	機能製品	100	2,792	2,457	338	370	277	300
9 (アロン包装)	↓	100	217	272	0	0	0	0
10 東亜合成香港	↓	100	384	395	57	54	96	45
11 東亜合成珠海	↓	100	423	422	85	65	65	47
12 (MTエチレンカーボネート)	↓	90	351	428	2	4	2	3
13 アロン化成	樹脂加工	100	24,704	27,584	1,269	1,500	792	1,181
14 ミクニプラスチック	↓	100	60	-	1	-	△1	-
15 東亜興業	その他	100	1,076	1,021	22	14	15	12
16 東亜ビジネスアソシエ	↓	100	1,047	985	81	44	47	30
17 TOAエンジニアリング	↓	100	-	-	-	-	△8	-
18 TGコーポレーション	↓	100	11,923	11,904	328	323	206	194
19 (東亜物流)	↓	100	5,174	5,162	36	12	12	8
20 (四国東亜物流)	↓	70	1,040	1,063	3	1	2	1
21 (北陸東亜物流)	↓	90	231	248	2	2	2	2
単純合計			86,874	88,234	2,708	3,457	△332	2,348

()の会社は、ほぼ全量が当社との取引

事業部門

- 汎用化学品：収益力の向上・適正規模の維持
- 高機能製品：新市場・新製品による事業拡大

【アクリル製品事業】

◆アクリル海外展開プロジェクトの発足

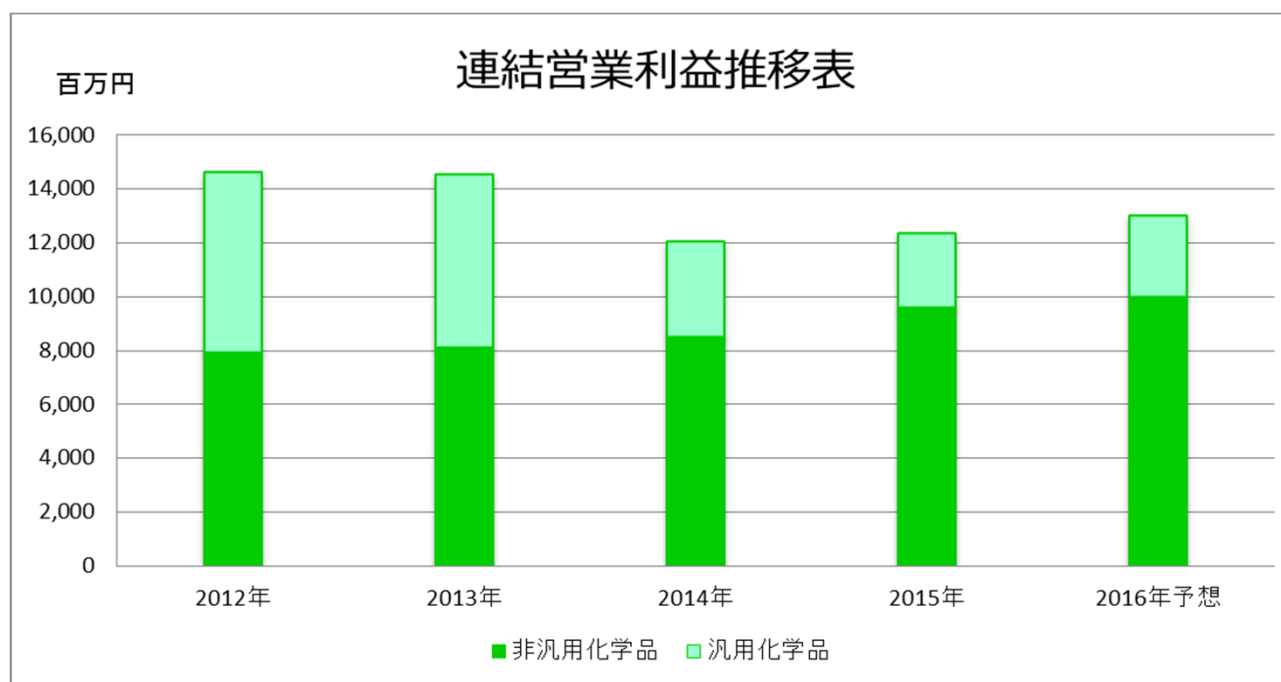
- ・アクリル川下製品の海外展開を加速
- ・ターゲットの市場
 - ①北米：接着剤の確固たる事業基盤の活用
 - ②アジア：シンガポール、中国、台湾以外の空白地域への進出

製造部門

- 工場合理化・最適生産の推進 —— 設備更新・生産技術革新
- ⇒ 電解工場と管材工場の改革

研究部門

- 切れ目のない新製品の創出
 - 開発から製品化までの連携体制
 - 顧客や外部機関との共同開発



管理部門

- 更なる業務の効率化と働き方の多様化への対応

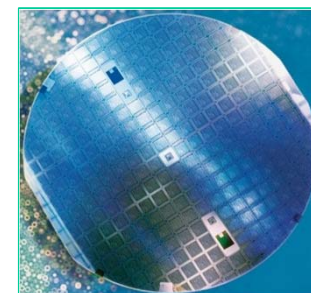
基礎化学品事業

【1】電解事業の競争力強化

- ・電解3工場の生産手法の標準化を進め一体運営強化。その一環として横浜工場で行って合理化を開始。本年は名古屋工場の改革にも着手。

【2】無機高純度製品の事業拡大

- ・徳島工場での高純度液化塩化水素の増設完了。需要が拡大するアジア地域へさらなる拡販。



アクリル製品事業

【1】アクリルモノマー事業の改革

- ・アクリル酸設備の稼働率向上とシンガポール事業の構造改革の推進。

【2】川下製品の拡充

- ・ポリマー製品は、既存市場での増販と新規テーマ開発を推進。
- ・「アロニックス®」は、高機能開発品の市場開拓と海外2工場でのアジア拡販に注力。



機能製品事業

【1】 接着剤製品の新規開発

- ・堅調な機能性接着剤は、先端分野における顧客へのオーダーメイド型開発を継続。
- ・瞬間接着剤の米国ブランド「KRAZY GLUE®」で、現地ニーズに
適応したローカライズ容器の新製品2種を発売。



【2】 環境アメニティ製品の市場開拓

- ・消臭剤「ケスモン®」・抗菌剤「ノバロン®」は、高機能繊維への
採用が進む。アメニティ製品の主要用途として今後も注力。

樹脂加工製品事業

【1】 管工機材部門の生産・販売体制の改革

- ・「アロンマス®」を核とした事業展開と工場の革新的な合理化の推進。

【2】 ライフサポート部門の差別化製品上市

- ・従来にない水洗機能を付加した水洗ポータブルトイレ「キューレット」
を16年4月に発売予定。



【1】 「東亜合成グループ コーポレートガバナンス基本方針」制定

【2】 監査等委員会設置会社への移行

取締役会の監督機能の一層の強化と
監督と業務執行を分離し迅速な意思決定を図る。

＜取締役候補者＞

⇒ 取締役（監査等委員でない）	8名中
独立社外取締役	2名
⇒ 監査等委員である取締役	4名中
独立社外取締役	3名

*いずれも3月30日開催の株主総会での承認をもって発効する予定。